

長野女子短期大学 生活科学科 生活福祉専攻の学生募集停止について

このたび、学校法人 長野家政学園は、長野女子短期大学 生活科学科 生活福祉専攻の2021（令和3）年度以降の学生募集を停止することを、2020（令和2）年3月9日開催の理事会において決定いたしました。

生活福祉専攻は、我が国の高齢者の進行に伴う介護ニーズの増大に対して、2003（平成15）年に開設され、以来、建学の精神である「配慮ある愛の実践」を基本に、介護現場で中核的な役割を期待される介護福祉士の養成に努め、多くの卒業生を輩出して参りました。

しかしながら、18歳人口の減少等近年の社会状況の変化により、今後学生の安定的な確保は厳しいと判断し、2020（令和2）年度入学生受け入れをもって学生募集を停止するという結論に至りました。

今後につきましては、2020（令和2）年度入学生を含めた全ての学生に対し、卒業に至るまで、教育活動はもちろん学生生活や就職等の支援に責任をもって取り組んでまいります。

これまで、生活福祉専攻にご理解とご支援を賜りました関係者の皆様方には厚く御礼申し上げますとともに、今回の決定につきまして何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

なお、生活科学科の食物栄養専攻につきましては、教育内容の見直し等を行いながら、一層の充実強化を図っていくことにしております。引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2020（令和2）年3月12日

学校法人 長野家政学園

理事長 小林 健治

長野女子短期大学

学長 小宮山 直道